

平成27年の水防法改正により、**市町村は想定最大規模の降雨に応じたハザードマップ**の作成が必要となり、新庄河川事務所では、平成29年2月15日に洪水ハザードマップ早期完成を促す取組として『ハザードマップ支援ツール』説明会を実施しました。

説明会を受け、**新庄市**では**支援ツールを活用し想定最大規模のハザードマップ**を作成しました。その後、最上川に係る本合海・畑地区の方に配付・説明を行い、市のホームページに公表しました。

ハザードマップの更新

新庄市HP

新庄市洪水ハザードマップ

新庄市洪水ハザードマップ【地図検索システム】

洪水想定区域図 (クリックすると新規ウィンドウで地図が開きます)

最上川、井沢川、舟倉野川、新田川及び大森川が大荒れによって洪水し、堤防の決壊や越水が発生した場合に予想される浸水区域や浸水深が表示されます。

● 新庄市洪水ハザードマップ【ダウンロード】

最上川 畑地区浸水想定区域図

新庄市洪水ハザードマップ 畑地区
新庄市洪水ハザードマップ 畑地区・八

最上川増水時浸水想定区域図

大森川

本合海地区浸水想定区域図 (POP:297KB)
畑地区浸水想定区域図 (POP:247KB)

最上川が100年に1度規模の洪水で浸水した場合の浸水

畑地区ハザードマップ



本合海地区ハザードマップ